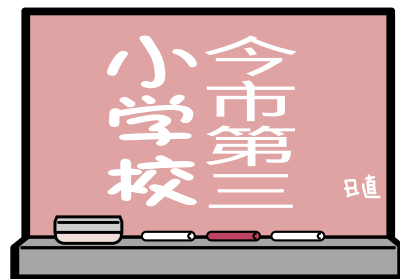


今市第三小学校データ
所在地 今市本町18-1
児童数 663人
学級数 20学級



みんなの 学校紹介⑨



「元気でやる気のある子」「よく考えよく学ぶ子」「よさを認め心豊かな子」を教育目標とした今市第三小学校は、児童一人一人の個性が輝く楽しい学校です。

昭和48年開校の今市第三小学校。昭和62年に南原小学の開校により、これまで学区であった杉の沢、土沢の一部が学区外となり、現在に至ります。

今市第三小学校は平成14年度から3年間、学力向上フロンティアスクールとして研究指定を受け、算数の授業で少人数指導の実践を行いました。その良い部分は、研究指定を終えた現在も取り入れられています。

少人数指導は、クラスを児童の個性に応じた3つのグループに分け、それぞれを別の先生が指導するというものです。どのグループに入るかは、先生や保護者のアドバイスを参考に、児童本人が決定します。この指導により、児童に学ぶことの楽しさが芽生え、「よく考えよく学ぶ子」が育っています。

毎年、秋に行われる学校祭「杉っ子まつり」。児童たちが総合的な学習の時間などに学んだことを、楽しみながら発表する場として人気の行事です。今年度の6年生は日本文化をテーマに、和太鼓や生け花などをそれぞれの専門家から学び、楽しく発表しました。

ディズニーランドのたくさんのお客さんの前で演奏しました！

ブラスバンド部は、厳しいビデオ審査を通過し、2005年中に2回、東京ディズニーランドで演奏しました。シンデレラ城の前で演奏できたことは、部員一同最高の思い出となりました。



かわいらしいデザインのト
ロフィーをいただきました。

学力向上フロンティア事業

文部科学省と都道府県教育委員会との連携・協力の下、平成14年度から16年度までの3年間実施された。児童生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を図るための実践研究を推進。その成果を全国の学校に普及することにより、児童生徒の「確かな学力」の向上に資することを目的とする。

この観点から、全国の委嘱校では、①個に応じた指導のための教材の開発 ②個に応じた指導方法・体制の改善 ③学力の評価を生かした指導の改善、などの実践研究が行われた。

見て！
聞いて！

わたしたちの学校



今年度の杉っ子まつりでは、日本文化を学習した6年生が和太鼓を披露しました。

11月1日(水)に行われた杉っ子まつり。日本文化・海外文化・バリアフリー・おいしい水の街今市など、学年ごとに学習した成果を発表しました。その準備・運営に携わった行事企画運営委員会の皆さん(5・6年生12名)に、杉っ子まつりについて聞きました！

一番気をつけたことは？

各学年の発表内容はそれぞれ違いますが、協力し合って活動できるように呼びかけたことです。

大変だったことは？

限られた時間の中で、細かいところまで準備したことです。

やってみてどうでしたか？

みんなが笑顔で発表しているのを見て、やってよかったと思いました。